

# 総合診療歯科

総合診療歯科では「かかりつけ歯科医」として患者さんの口腔の健康維持に生涯にわたって関われる歯科医を養成しています。

その為には、患者さんの「疾患」に注目するのではなく、なぜその疾患が発症したのかを見て（診察）、聴いて（面接）、考えて（診断）原因を発見し、それを克服して「疾患の発症しにくい口腔環境作り」することを第1に目指して欲しいと考えています。研修期間を通して患者さんと数多く話し合い、数多く診察、治療することを通して患者さんの気持ちに寄り添った治療をしたいと考えている研修医を求めています。



## 総合診療歯科での研修は、「充実した6か月」を約束します

### 研修医が「担当医」として患者さんを治療します

- ☑ 指導医と研修医がマンツーマンで診療にあたりますが、研修医は診断のプロセス（医療面接～診察～検査～診断～治療計画）のすべてを自力で行い、担当医として判断・計画した上で高頻度治療を担当します。
- ☑ 担当患者数：約21名/半年（2020年度6ヶ月研修の場合）
- ☑ 指導医は基本的に診療前の知識・技能の確認、診療後のフィードバックを行いますが、必要に応じて介入することもあります。

# 総合診療歯科での研修は、「充実した6か月」を約束します

## 臨床技能向上のための環境が整っています

- ☑ 6か月という短い研修期間で大事なものは「研修医はいつまでに、なにができればならないか」を理解して研修に臨むことです。
- ☑ 当科はこれまで15年以上「臨床研修に特化した診療科」としてノウハウを蓄積してきました。技能向上を目指せる教育システムと資材、そして外来システムと熱心な指導医があなたを待っています。



# 名医を目指すなら、まずは良医になろう

卒直後には

- ①外来で直接患者を担当して、コミュニケーション能力と基本的な**歯科診療実践**の自信をつける、
- ②多くの経験を通して医療安全、感染対策、診療記録などを含む医療管理など**歯科臨床医としての基本**を十分に身に付けて良医になることが重要だと私たちは考えています。



「どんなグローブで活躍しようか」と考えつつ…



繊細(器用)で強靱な手を養う(鍛える)ことも、とても大切だと考えます。